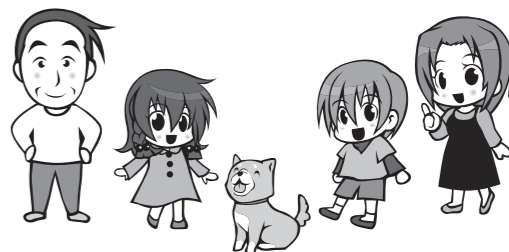


# タウンレポート Town Report



## ふれあいふくしまつり

12月15日、農業者トレーニングセンターで、第3回ふれあいふくしまつり(豊田敏克実行委員長が開催されました。



小林宗男さん(上延生)と佐々木清美さん(東水沼)による福祉講演会が行われ、多くのボランティアにより、バザーや飲食ブースが運営され、アトラクションがまつりを盛り上げました。また、福祉活動を支える個人と団体に感謝状が贈られました。

## 道の駅はが物産館オープン



1月19日、道の駅はがに新たに物産館がオープンしました。オープンを記念して式典が行われ、豊田町長や商工会の佐藤会長などが参加し、テープカットが行われました。物産館がオープンすると同時に、待ちかねた多くの人が詰めかけ、栃木県のお土産を買いました。

## 道路清掃車寄贈



株式会社伊藤商会から道路清掃車の寄贈を受けました。清掃車の更新を行うにあたり「町内の清掃に役立ててください」と、町に寄贈してくださいました。いただいた清掃車は、現在町道の清掃に活躍しています。ありがとうございます。

## どんど焼き

1月13日、東水沼・西水沼地区でそれぞれ伝統行事のどんど焼きが行われました。東水沼では、自治会が県の補助金を使ってどんど焼きを復活させました。11時にどんど小屋に点火し、飾り終わったしめ飾りやだるまを一緒に燃やしました。火で焼いた団子のほかにもんちん汁や味噌田楽、わたあめなどが振る舞われ、多くの住民が楽しみました。



▲西水沼どんど焼き



▲東水沼どんど焼き

一方、西水沼のどんど焼きは20年以上続いており、毎年谷近堀の内地区の青年部員が中心となって行われています。夕方5時半になり薄暗くなると、どんど小屋に火が点けられ、暗闇に炎が鮮やかに燃え上がりました。その火で木に刺した紅白の団子を焼いて食べました。この団子を食べると1年間風邪をひかないといわれます。

## 交通安全講習会



11月29日、生涯学習センターで、芳賀町シルバー人材センターの会員を対象に交通安全講習会が行われました。年末年始の交通事故を防止するため、会員120人が参加しました。町内の駐在所の警察官や町交通教育指導員が講師を務め、実習で軽トラックで急ブレーキや蛇行運転などを体験しました。

## 農業担い手躍進大会で 黒崎さんが優良賞

11月29日、県教育会館で県農業担い手躍進大会が開催され、黒崎敬治さん(下高根沢)が認定農業者部門で優良賞を受賞しました。



黒崎さんは「地区内のつながりと農業を守っていききたい」と、受託による規模拡大に取り組んだことが、地区内の耕作放棄地や遊休農地の解消につながり、この点が高く評価されました。

## 新春賀詞交歓会

1月8日、農業者トレーニングセンターで、町主催の平成25年新春賀詞交歓会が開催されました。賀詞交歓会には、自治会長をはじめ、議会議員、各種団体の会員の皆さんが出席しました。豊田町長と若村議長のあいさつがあり、JAはが野の黒崎専務と町商工会の佐藤会長からそれぞれの活動について話がありました。芳賀工業団地連絡協議会の澤田会長の乾杯で、和やかに懇談会が行われました。



## イチゴ新品种「スカイベリー」発表会

12月6日、栃木県庁でイチゴの新品种「スカイベリー」の発表会が開催され、名称採用者4人が表彰されました。



スカイベリーの名称を応募した1人、町農政課の小林誠さんは「大空に届くような素晴らしいイチゴを表現しました」と名称にかけた思いを話しました。スカイベリーは、とちおとめに次ぐ主力品種として期待されています。

## JRバス関東の基地建設開始



12月13日、芳賀工業団地管理センターの西側で、JRバス関東株式会社の芳賀基地建設の起工式が行われました。JRバス関東の関係者と坪川副町長が式に出席し、工事の安全を祈願しました。芳賀基地には、待合所やトイレ、駐輪場などを町で整備し、4月から宇都宮方面のバスの運行が始まる予定です。

## モテナスに灰皿寄贈

1月21日、モテナス芳賀に芳賀町たばこ組合から灰皿3台が寄贈されました。



組合では積極的に町内の分煙を進めていて、芳賀温泉口マンの湯などにも灰皿を寄贈しています。組合長を務める塩田秀樹さん(西水沼)は「分煙を進めている施設に寄贈しています。ご希望がありましたらお近くのたばこ販売店にお問い合わせください」と話しました。